

宣

言。

我が國資本主義は、未だ封建的残渣を止むるに拘らず、早くも世界資本主義と其波瀾を合流してゐる。従つて封建主義に対する政治的自由が尙多大に獲得されずにあると共に無産階級に対する徹底的搾取が益々猛烈を加へてゐる。労働条件の絶対的低下、永久的失業群増大、農民大衆の生活条件の致命的剝奪、之らは團結権、罷業権、耕作権、更に又言論集会結社自由の絶無と反動的個体組織化等の政治的強化、合流統一され今や我が無産階級に対する資本攻勢は積極的に反動的に肉迫してゐる。

而して我が無産階級運動を見るに、資本の統一の組織的攻勢に對して何等我々自身の線戦の統一を見ない。然も未組織大衆の原野は尚未遙かに太に陥されたり、失業群は未組織のまゝ益々多く街頭に農村に投げ出されくな。それのみではない。今や吾々自身の内部に、無産大衆の要望たるべき戦線の統一を意識的に破壊し、階級闘争を否定して無抵抗合法のアルナヨウ自由主義的政治闘争へ躍出し、意識的に反動的に無産大衆の要求と運動とを撲滅し去らんとするものがある。

左翼結成の運動即ち之である。

がつて我が無産階級は戦線の統一を要望し、幾度か其運動を試み、其度毎に、彼等所謂右翼指導者の分裂政策による戦線統一の破壊の苦を嘗めねばならなかつた。然るに今や吾々は單一政党たる農工労党に結成し、總聯合促進の路に進出し、最早や單なる、所謂右翼指導者の分裂政策に

搅乱され得ざる程の地歩にまで稍々発達して來た。無産大衆は彼等所謂右翼指導者の階級的裏切りから自分を守り得たのだ。

保し、今日の所謂右翼指導者の分裂政策による戦線統一の破壊の苦を嘗めねばならなかつた。然るに今や吾々は單一政党たる農工労党に結成し、大衆の要求と運動とを撲滅せんとするのだと、我々は今や初めて我々の進歩べき道を知る。それは單なる部分的闘争から全面的闘争への躍進である。之によりてのみよく我が無産大衆運動に積極的に對抗せんと一つ、ある反動的右翼指導者を克服することが出来、之によりてこそ資本の統一的組織的鎮圧と戦ひうる力だ。

我々は今や労農大衆の戦線統一か、初めて強大に發展しようるの希望を持つことが出来る。労農党は極めてある。具体的闘争は今や組合統一の運動を提唱し、強大な反總聯合への邁進を誓はんとする。

統一運動同盟関東地方同盟創立大会は即ち此の爲めに開かれるものである。

労働農民党を積極的に支持せよ！

全國労農組合總聯合の即時実現に向て邁進せよ！

一九二六年一月一日

統一運動同盟

関東地方同盟創立大會